

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) N.Y
所属 (School) 生命環境科学域 応用生命科学類
学年 (Grade) 1

留学先 (Name of overseas institution)
フランス トゥール

留学期間 (study abroad period)
2019/8/24~2019/9/17

記入日 (Date) 2019/9/30

留学レポート Study Abroad Report

フランスに行くことは私にとって憧れでした。フランスといえば、エッフェル塔、美術館、お城、パリコレ、美しい景観…文化や芸術が大切にされていてお洒落というイメージを持っていました。いつかフランスに行きたい!という思いからフランスの勉強を始めました。全くの初心者で大学生になってから始めましたが、以前から留学してみたいと思っていたので、せっかくならフランスに行こうと決心し、早くもその夢を叶えることになりました。

この短期留学で色んな体験や発見ができました。ここでは、ホームステイ、語学学校、トゥールについて紹介したいと思います。

研修中、平日はトゥールの語学学校に通っていました。

授業は初心者から上級者までレベル別にクラス分けされています。私は一番初学者のクラスでした。初めはひとつ上のクラスだったのですが、語彙や文法の知識が浅くてついていくのに精いっぱいになってしまったので2週間目からクラスを変えてもらいました。クラスを変えてからは授業が自分のレベルにあっていて、少人数クラスだったのでより発言もできるようになって楽しかったです。先生は明るくてやさしかったですし、簡単なフランス語でわかりやすく説明してくださいました。クラスメートとはお互いフランス語初心者なので会話が難しかったのですが、話したり一緒にお昼ご飯を食べに行ったりして仲良くなれました。放課後はメディアテックで先生に印刷してもらったリスニングの教材を使って勉強をしました。

学校では本当に楽しい時間を過ごせたので最後のお別れがとってもさみしくなりました。次会うことがあればフランス語で話せるようになりたいです。

私のホームステイ先のお家は学校から少し遠かったので毎日バスで通学していました。初めは間違えたバスに乗って目的地に着く前におろされたり、停車ボタンを押していなくて目的地に止まらなかったり思い通りに行きませんでした。ですが、分からないことは運転手さんに聞けば教えてもらえますし、何度か乗ると慣れるので問題ありません!バスでチケットを買ったり、自動販売機で回数券を買ったり、一か月の定期券を作りに行ったりといい経験ができました。



写真は、ホームステイ先の最寄りのバス停です。家の近くはこんな感じで壁に素敵な絵が描かれていました。





★ フランスで三週間生活する上で困ったことといえば、日本食が恋しくなったこととです。フランスに来てはじめての週から日本食の味が恋しくなっていました。酸っぱいものや塩辛いものが食べたくなり、日本から持ってきていたおかきや梅味のお菓子が活躍しました。時々朝ごはんにフリーズドライの味噌汁を飲んだりもしました。フランスには日本食レストランがけっこうあるのでそれに挑戦するのもいいと思います。私はお寿司を食べましたが美味しかったです。店内が寿司屋さんと思えないほどお洒落でした。

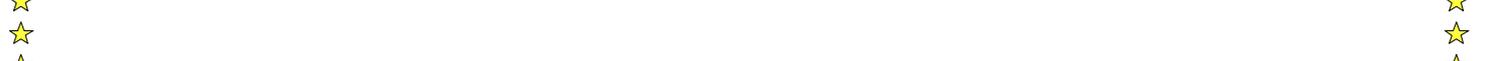


★ もうひとつ困ったのは体温調節です。二週目は一気に寒くなりしっかり防寒できる上着や長袖が必要になりました。薄めの服しか持って来てなかったので現地で買うことにしました。物価が高いイメージなので服も高いだろうと思っていたら、お店にもよりますが意外と日本と同じくらいかそれより安いくらいでした。服の買い物は思い出にもなるので良かったです。



★ フランスでは、期待通りに素晴らしいこともあれば、全く想像していなかった発見や上手くいかないこともたくさんありました。「色んなことを経験して成長して自信を持つために留学をしたい」と考えていましたが、実際は自信を無くしてしまうことのほうが多かったように思います。英語もそうですが、いい表現が思いつかなかったり、単語がわからなかったりして自分の思いを伝えられずもどかしい思いをしました。自信がないときはなかなか積極的な行動をとれませんでした。自信を持ってない性格がいきなり変わることはないし、自分は能動的ではなくて受け身になってしまっていることを思い知らされました。この経験を通して、英語もフランス語もこれからはテストのための勉強としてだけでなく、誰かとコミュニケーションをとるために実際に使うことを考えて勉強していきたいと思うようになりました。そして自信がないなら自信がつくまで努力するしかないと考えました。留学して終わりではとてももったいないと思うので、研修中に見つけた反省点をこれからの勉強に生かしていきたいと思います。

★ 短期留学をして外国語をすぐに話せるようになるわけではありません。ですが、話したいと思える人や新しい発見に出会えて、もっと勉強したいと思えました。これからをどう過ごしていくかを大切にしていきたいと思いました。日本でもっと長い期間勉強してから留学するべきなのかは迷いましたが、一回生のうちに留学を経験できて良かったです。



★ はじめての海外留学、はじめてのホームステイ、はじめてのフランスということでとても不安でしたが、出会った方々が心温かく、ツールもホームステイ先のお家も過ごしやすかったので、楽しく無事に過ごすことができました。学校での勉強、ホームステイ、観光、色々なことに満足できました。この三週間はとても早く過ぎてしまいました。フランスを離れるのは本当にさみしかったので、フランス語をもっと勉強してまたいつかフランスに行きたいと思います。

